

平成 28 年度 おおくらやまえきまへのぞみ保育園 事業報告書

【施設運営状況】

- ・保護者とのコミュニケーションを十分にとり関係を良好に保ち、様々な行事や日頃の保育に対する理解、協力を得て、順調な保育運営ができました。
- ・職員間で日頃より意思の疎通を密にし、勤務や保育に対する意識の向上に繋げることが出来ました。
- ・保育士の質の向上をめざし積極的に研修に参加するとともに法人宿泊研修を実施。参加した研修はすべて記録に残し、全職員に回覧し、職員間の共通理解と研鑽に努めました。
- ・地域子育て支援事業を充実させ講習や園庭・保育室の開放等を行いました。
- ・園庭や屋上等で身体を動かすとともに、近隣の公園へ日々散歩に行き、十分な全身運動を行えるようにしました。
- ・園の自己評価を行い、園全体で保育の見直しを行い意識を高めるとともに、ホームページにて公表しました。
- ・幼保小の連携について、地域の小学校へ行き小学校が身近なものとなるよう経験をしました。また、職員の研修への参加や近隣の先生方との意見交換など連携をとりました。

【職員の状況】

職 名	平成28年4月1日の職員数					年間退任・就任								平成29年4月1日の職員数 (常勤換算は3月分)								
	正 規 職 員	有期契約職員			計	正 規 職 員		有期契約職員				計	正 規 職 員	有期契約職員			実 人 員 合 計	常 勤 換 算				
		契 約 職 員	非 常 勤 A	非 常 勤 B		就 任	退 任	契 約 職 員		非 常 勤 A				非 常 勤 B		就 任			契 約 職 員	非 常 勤 A	非 常 勤 B	常 勤 換 算
								就 任	退 任	就 任	退 任			就 任	退 任							
園長	1				1								0	1					1	1		
主任	1				1								0	2					2	2		
保育士	13			2	15	1	3					1	5	11			1	0	12	11		
看護師	1				1								0	1					1	1		
栄養士	1				1		1						1	1					1	1		
調理員	1				1		1						1	2					2	2		
保育補助	0			4	4							1	0	0			3	0	3	0		
調理補助	0			1	1							1	0	0					0	0		
事務員	1				1								0	1					1	1		
嘱託医	0	1			1								0	0	1				1	1		
計	19	1	0	7	27	1	5					3	9	19	1	0	4	0	24	20		

* 臨時職員の内、非常勤Aは正規職員の所定労働時間と同じ労働時間で雇い入れられた時間給職員、非常勤Bは正規職員の所定労働時間より短い労働時間で雇い入れられた時間給職員です。

【利用者支援状況】

- ・早朝の時間帯に非常勤職員を配置し、状況に応じ保育内容等を整備しながら、子ども達が安定して過ごせるよう対応しました。
- ・園内外において、人との関わりや自然のふれあいを大切に、季節が感じられるような場所へお散歩に行き、花々を見たり、自然物を集めて作品の制作等を行ったりしました。
- ・季節の野菜作りを楽しみながら、自分たちで育て食べる喜びや感動を感じられるようにしたり、栄養士と協力しクッキングや食育活動を行いました。
- ・焼き芋など季節の行事や、専門講師による幼児のリトミック、4歳、5歳児の体操教室、年長児の英語教室を行うなど、日々の保育内容をより充実させました。
- ・食物アレルギー児へ個々に応じた対応を行いました。
- ・「気になる子」への対応については、保護者との信頼関係を築きながら、日々の様子や成長を伝え、子どもに対する共通理解を深められるよう取り組みました。
- ・一時保育利用へ随時対応を行いました。

【施設整備状況】

エントランス周辺に人工芝を敷設し、乳児クラスがより安全で気軽に外遊びを楽しめるよう整備しました。

【利用者状況推移】(各年度4月1日現在)

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
28年度	6	8	10	13	12	12	61
29年度	6	11	11	14	13	12	67

【主なできごと】

年間行事予定 別途添付

【その他について】

安全管理

- 防災関連 毎月1回 避難訓練、消火訓練を実施しました。
防災備蓄の充実を図り、期日を決め消費期限の管理をし、非常時の備えを行いました。
- 健康管理 全園児を対象に毎月の身体測定と年2回の嘱託医による健康診断、幼児クラスを対象に年1回の尿検査を実施しました。職員は年1回の定期健康診断及び毎月の細菌検査を実施しました。
健康管理には最善の注意を払い、感染症については保護者へ早急にお知らせを出しました。
- 衛生管理 おもちゃの消毒や室内の清掃、感染症の流行時には消毒を徹底しました。
- 安全管理 毎月1回マニュアルシートを見て確認を行いました。
- 保健指導 2歳児から幼児クラスにおいて、看護師による手洗い、歯磨き、便について等、保健指導を行い、子どもたちの衛生や健康に対する意識を高めました。

地域交流

- ・移動動物園には近くの保育室の園児たちが参加し、在園児たちと一緒に動物に触れ合いました。
- ・園庭・保育室開放や講習を行い、地域の子育ての相談なども受けました。
- ・港北区で行われる『わくわく子育て広場』に食育部門として参加し、人気レシピの展示や栄養士相談を行いました。
- ・年長クラスにおいて、地域の保育園と連携して年長児交流会をもち、一緒にゲームやドッジボールを行い、交流を深めました。

研修会実施状況

別途添付

事業苦情内容及び結果の公表

件数	主な苦情内容		対応及び解決方法
2件	保護者	障害児の担任が本年度内に2回変わり、児が不安定な様子である。	保護者の訴えを受け止め、園全体で話し合いを重ね、本児の安定が図れるよう体制を検討。保護者とも話し合いを重ね、丁寧に連絡を取り合いながら保育を進めることで納得された。
	保護者	本児は持病があり入院の際、保護者も辛い思いをした。体温の変動をすぐに病気のせいにし、人前で病名を出して公言するのは止めてほしい。	担任2名と申出者で面談を行い、辛い思いをさせたことに対し謝罪。丁寧に対応したことで申出者は落ち着き理解が得られた。今後の体調確認や伝達方法について保護者と確認した内容を他職員へ周知した。